

令和4年度 全国硬筆コンクール課題参考手本

大平恵理書

(草書)

爽やかな精神と揺れ動く魂が
同居する春夏。行くべきを去る
ず熱く謳う朱夏。経緯を糧に
知直積み上げてゆく白秋。多彩
の変遷に轟くく廣がれて、今美
しき、玄冬。人生はみな一編の
物語になる。



去

高校・大学・一般

*署名は枠の大きさに合わせて、姓名または名前を
作品に調和するように書きます。

課題解説

人生は物語

人は誰でも一編の小説を書くことができる。それは自分史を書くことだ。過ぎた日々のこと、折々の思いを書くだけでその人だけの立派な物語が出来上がる。

課題文は、人生の各段階（ライフステージ）を季節になぞらえた。爽やかで柔らかな青春、熱く謳う力に満ちた朱夏、経験を糧に豊かに成熟する白秋、厳しさに耐えた玄冬。青、赤、白、黒のイメージがそれぞれのライフステージの特色をよく表している。玄冬も、磨きぬかれた美しい黒の季節と思えば勇気も湧く。

(課題文は「書文協ことば会議」創作)

角川学芸出版

「硬筆文字練習帳(応用発展編)」所収